

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	478 融資対策事業					
予算科目	01-070102-12 融資対策に要する経費			担当部課	経済部産業振興課	
市長公約				係名	経営支援係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市融資あっせん審査会条例、つくば市中小企業事業資金融資あっせん規則等			SDGs	08働きがいも経済成長も	

事業の概要

対象	市内中小企業者等
目的	市内の中小企業者に対し、事業資金の融資あっせん及びこれに係る補助等を行うことにより、中小企業の金融の円滑化を図り、経営基盤の安定・強化に努める。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・融資あっせん審査会を開催し、自治金融利用者のための融資あっせんを行う。 ・茨城県信用保証協会への信用保証料補助、自治金融利用者への利子補給を行う。 ・台風等の災害対策融資に対する信用保証料補助や利子補給を行う。 ・創業支援融資に対する信用保証料補助を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	142,900	139,578	157,481	161,447	161,447	
	決算額	(千円)	105,748	124,962	129,988	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	45,403	57,102	55,011	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,344	859	976	0	0
		その他	(千円)	59,001	67,001	74,001	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,434	10,347	10,482	10,724	10,724	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	75.00	54.00	50.00	150.00	150.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	自治金融の融資あっせん件数（年間）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	400.0	400.0	400.0	400.0	400.0	400.0
	実績	210.0	102.0	174.0	221.0	209.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	自治金融の融資実行総額（年間）（千円）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1,091,800.0	616,000.0	986,700.0	1,219,020.0	1,219,100.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	自治金融の融資実行時の保証料補助金の総額（年間）（円）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	27,880,293.0	6,198,780.0	22,528,291.0	31,974,163.0	28,050,378.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	自治金融の融資実行時の利子補給額の総額（年間）（円）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	28,559,621.0	24,432,352.0	17,652,077.0	19,149,361.0	22,100,306.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名						
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> つくば市中小企業事業資金融資利子補給金交付事務取扱規則について、法務課と協議をし、次年度以降の改定方針を固めた。
成果	<ul style="list-style-type: none"> 毎月融資あっせん審査会を開催し融資あっせんを行うとともに、自治金融利用者へ利子補給及び信用保証料補助を行うことにより、中小企業の金融の円滑化を図り、事業基盤の安定に寄与することができた。 創業支援融資の信用保証料に係る補助金の交付を行うことにより、創業初期の資金繰りの安定しない事業者に支援を行うことができた。
課題	<ul style="list-style-type: none"> 業務 <ul style="list-style-type: none"> つくば市中小企業事業資金融資利子補給金交付事務取扱規則に分かりにくい表現等があるので、改善する必要がある。 利子補給金交付対象者に案内文を送付し、交付条件や申請手続について事前に周知する必要がある。 組織、予算等
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> つくば市中小企業事業資金融資利子補給金交付事務取扱規則における表現方法等について、見直しをする。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	483 企業立地推進事業					
予算科目	01-070102-15 企業誘致推進に要する経費			担当部課	経済部産業振興課	
市長公約	109-1	110		係名	企業立地推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市産業戦略			事業期間	毎年度	
根拠法令等	工場立地法、地域未来投資促進法			SDGs	08働きがいも経済成長も	
	つくば市企業立地促進補助金				09産業と技術革新の基盤をつくろう	

事業の概要

対象	市内外企業等
目的	新たな企業の誘致と立地企業の定着化及び事業規模拡張を促進し、産業の活性化と雇用の拡大を図ること で、市内の経済活性化、税収の増加を図る。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> 市工業団地企業連絡協議会の運営を行う。 新たな企業の立地につなげるため、企業誘致活動を推進するとともに、産業用地情報を収集する。 企業の操業環境を把握し、企業活動の円滑化を支援するため、立地企業への訪問等を実施する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	69,951	45,482	9,823	10,376	10,376	
	決算額	(千円)	45,265	14,333	2,893	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,240	4,333	2,893	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	43,025	10,000	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,126	7,006	7,101	7,101	7,101	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	120.00	80.00	80.00	80.00	80.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	つくば市産業戦略

指標の推移

指標名	工業団地への企業立地件数 (社)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	160.0	160.0	190.0	190.0	190.0	190.0
実績	164.0	189.0	196.0	195.0	193.0	0.0
指標の概要						

2	指標名	産業活性化奨励金の交付件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	3.0	3.0	2.0	1.0	0.0	0.0
	指標の概要	※産業活性化促進条例の失効により令和4年度で奨励金の交付が終了となる。					
3	指標名	産業活性化奨励金による新規雇用者数 (人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	62.0	189.0	61.0	17.0	0.0	0.0
	指標の概要	産業活性化奨励金の交付によって新たに雇用された従業員数 ※産業活性化促進条例の失効により令和4年度で奨励金の交付が終了となる。					
4	指標名	工業団地企業連絡協議会加入団地数 (団地)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0
	実績	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	0.0
	指標の概要	工業団地企業連絡協議会に加入する工業団地数 (市内工業団地数：9団地、協議会結成団地数：8団地)					
5	指標名	新規立地希望者・市内移転希望者へのフォローアップ支援件数 (件)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	3.0	6.0	10.0	15.0
	実績	0.0	0.0	5.0	12.0	15.0	0.0
	指標の概要	件数は累計とする。					

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> 県と連携し立地企業を訪問することで企業の事業課題等を把握し、関係団体等と情報共有を図ることができた。 新たな産業用地の創設等を検討するため庁内関係部署と情報共有を行った。
成果	<ul style="list-style-type: none"> 市工業団地企業連絡協議会の総会・役員会を開催し、会員企業との情報共有を図ることができた。 県や宅建協会と連携しながら、産業用地情報を収集し、市ホームページで用地の情報を公開するとともに市内への立地を希望する事業者に対し用地の情報を提供することができた。
課題	<ul style="list-style-type: none"> 業務 <ul style="list-style-type: none"> 市内立地企業が市外に拠点を移すことがないように、フォローアップ訪問を継続し企業のニーズに対応していく必要がある。 企業誘致の推進を図るため、産業用地の創設等の検討を継続していく必要がある。 組織、予算等 <ul style="list-style-type: none"> —
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、市内立地企業へのフォローアップ訪問を実施することで、企業ニーズを把握し、県や庁内関係部署等と情報共有を図っていく。 庁内関係部署との連携を密にし、産業用地の創設等の検討を継続して行っていく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	486 ブランド推進事業					
予算科目	01-070102-16 物産品振興に要する経費				担当部課	経済部産業振興課
市長公約	111	112-1			係名	産業創出支援係
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市産業戦略				事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし				SDGs	08働きがいも経済成長も
						09産業と技術革新の基盤をつくろう

事業の概要

対象	市内物産事業者等
目的	市内の優れた物産品等をブランド化し、販路拡大やイメージアップを図る。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> 市内物産品等の普及促進のため、認定制度によりブランド化を行う。 市内物産品等の魅力向上のため、物産品等の改良、新規開発等を支援する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	2,446	2,884	2,956	4,071	3,071	
	決算額	(千円)	1,406	2,370	1,491	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,388	2,370	1,491	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	18	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,015	7,055	7,150	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	1.00	1.00	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	95.00	100.00	100.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	つくばコレクション評価懇話会
評価、検証	産業戦略会議

指標の推移

1	指標名	市内物産品のPR・販売出展イベント数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	34.0	35.0	0.0	0.0	5.0	5.0
	実績	12.0	0.0	1.0	8.0	8.0	0.0
指標の概要	物産会物産品、つくばコレクション認定品のPR・販売出展イベント数（令和5年度から、世田谷ふるさと区民まつり、みなと区民まつり、市内イベント2件、寅さんサミットの5件に修正）						

2	指標名	つくば市認定制度の認定件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	7.0	13.0	15.0	8.0	13.0	0.0
	指標の概要	つくばコレクションの認定件数 (産業戦略重点プロジェクト2から算出)					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	これまで慣例的に出店してきた物産品イベントについて、出店効果・必要性の精査を行い、イベント出店の有無を決定した。
成果	<ul style="list-style-type: none"> 市内物産品等をつくばコレクション認定制度に認定することで、物産品のPR及び販路拡大の支援を図ることができた。 市内外のイベントへの出店を行うことで、物産品のPR及び販路拡大につなげることができた。
課題	<p>業務</p> <p>つくばコレクション認定事業者に対する支援として、認定品PRパンフレットの作成、イベント出店への斡旋等が現在行っている事であるが、これを事業者がどう捉えているか把握できていない。今後、支援内容を考えていくに当たり、事業者の意見の反映が必要である。</p> <p>組織、予算等</p> <p>-</p>
改善目標	物産事業者の支援をより効果的なものとするため、事業者からのニーズを吸い上げる機会を作り、支援内容の充実を図る。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	150 経営支援ワンストップ窓口事業					
予算科目	01-070102-19 新型コロナウイルス感染症経済対策に			担当部課	経済部産業振興課	
市長公約	103			係名	経営支援係	
戦略プラン				新規・継続	移管	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	08働きがいも経済成長も	
					09産業と技術革新の基盤をつくろう	

事業の概要

対象	市内中小企業者等					
目的	市内事業者を対象として、経営全般に関するコンサルティングを行い、事業継続・発展に向けた取組を支援する。加えて、国、県及び市による経済支援制度を案内し、その申請を支援することを目的とする。					
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業診断士、社会保険労務士による相談窓口を設置し、中小企業者等の経営相談や補助金申請を支援する。 ・経営課題解決をテーマとするセミナーを開催する。 					

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	5,932	5,932	5,932	
	決算額	(千円)	0	0	4,850	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	4,850	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	4,169	4,169	4,169	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.60	0.60	0.60
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	相談件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	80.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	135.0	0.0
	指標の概要	経営相談の件数（助成金等の申請支援を除く。）					

2	指標名	相談満足度 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	85.0	85.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	80.3	0.0
	指標の概要	経営支援ワンストップ窓口における相談満足度（5段階評価の5を選んだ相談者の割合）					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	前年度は事務事業としていない。	
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・チラシの見直しや電子予約の導入によって、経営相談の件数（助成金等の申請支援を除く）が前年度84件から今年度135件に増加した。 ・相談内容ごとに相談員を振り分けることで、相談満足度が前年度79.7%から80.3%に増加した。 ・セミナーを開催し、事業者の経営課題を解決する一助とすることができた。 	
課題	業務	幅広い内容の相談に対応できる窓口体制を整備するとともに、窓口の存在をより多くの事業者に周知する必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	チラシのデザイン等を改善し、窓口の存在をより多くの事業者に周知していく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続	
理由	相談件数は増加傾向にあり、需要としては一定数あるため、継続することが望ましい。予算科目としては「商工業振興に要する経費」に組み込まれるが、事務事業評価としては単独で実施する。	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	030 商工業振興事業					
予算科目	01-070102-11 商工業振興に要する経費				担当部課	経済部産業振興課
市長公約	85-1	105-2	108		係名	経営支援係
戦略プラン	I-2	5	3	空き店舗等の利活用の推進	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等	商工会法他権限委譲4法 つくば市既存商店街等空き店舗活用補助金交付要綱				SDGs	08働きがいも経済成長も
						09産業と技術革新の基盤をつくろう

事業の概要

対象	市内中小企業者等
目的	社会環境や商業環境の変化、消費者ニーズの多様化を把握し、市内事業者に寄り添った施策を展開することで、市内事業者の経営基盤の安定・強化を図る。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・所管法令や権限移譲事務に基づく事務を実施する。 ・地域経済の活性化を図るため、市商工会への事業補助金や既存商店街等の活性化を目的とした補助金を交付する。 ・市内業者が長年の経営を通して培ってきた経営資源を次世代に繋げるため、事業承継支援を行う。 ・産業の中軸である物流維持及び市民の移動手段確保のため、原油価格高騰の影響を受ける貨物運送事業者、貸切バス事業者等の事業継続を支援する支援金を交付する。

コストの推移

項目		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円) 33,485	36,445	36,359	41,334	41,334	
	決算額	(千円) 33,873	33,789	48,146	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 33,825	33,762	33,903	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 45	24	14,240	0	0
		その他	(千円) 3	3	3	0	0
人件費	人件費計	(千円) 6,188	9,620	9,754	9,754	9,754	
	内訳	正職員従事割合	(人) 0.90	1.40	1.40	1.40	1.40
		正職員時間外勤務	(時間) 15.00	35.00	35.00	35.00	35.00
		会計年度任用職員有無	(-) 無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	経営資源プロジェクトに係るアンケート
評価、検証	産業戦略会議

指標の推移

指標名	既存商店街等空き店舗活用補助金交付決定数 (件)					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	3.0	3.0	3.0	7.0	4.0
	実績	3.0	2.0	5.0	5.0	4.0
指標の概要	(個別施策 I-2-⑤空き家・空き店舗等の有効活用の推進) 補助金交付要綱に基づき、交付決定した件数 ※実績値は、改装費補助と賃料補助の延べ数					

2	指標名	商工会会員数 (会員)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	3,197.0	3,200.0	3,226.0	3,232.0	3,254.0	0.0
	指標の概要	商工会会員数は、商工会が会員増加に向けた働きかけを行うため、市として目標設定は行わない。					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	経営資源承継プロジェクトにかかるアンケートにおいて、アンケートの回収方法を郵送、電子、FAXにすることで回答率を上げることができた。					
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・市商工会への補助金や既存商店街等空き店舗活用補助金を交付し、地域経済の振興に寄与した。 ・「茨城県事業承継・引継ぎ支援センター」と連携して事業承継希望者を対象とした個別相談会を実施し、相談者に寄り添った支援を行った。 ・運送事業者へ事業継続の支援金を交付し、物流及び市民の移動手段の維持に寄与した。 					
課題	業務	事業承継に関する個別相談会を開催したが、開催時期により予約の件数に偏りが出ていたため、改善する必要がある。				
	組織、予算等					
改善目標	事業承継に関する個別相談会の周知方法や開催時期について見直しを行い改善を図る。					

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	475 商工総務事業					
予算科目	01-070101-11 商工事務に要する経費				担当部課	経済部産業振興課
市長公約					係名	経営支援係、企業立地推進係
戦略プラン	II-6	2	3	植樹活動の支援	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	—				事業期間	毎年度
根拠法令等	—				SDGs	08働きがいも経済成長も

事業の概要

対象	市内中小企業者等
目的	市内商工業者の指導的立場である「つくば市商工会」との連携を密にすることで、中小企業の経営基盤の安定・強化を図り、地域振興に寄与する。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・商工行政の総合調整を図るため、市商工会と産業振興連絡会等を開催し意見交換や情報共有等を行う。 ・砂利採取法及び採石法に基づき、適切に事務処理を行う。また、採石法に基づく採石計画に記載されている緑化事業の一環として、宝篋山ふるさとの山づくり事業（植樹事業）を実施し、宝篋山の採石場跡地の早期緑化を目指す。 ・令和7年度以降の5年間につくば市が取り組む産業振興施策として第2次つくば市産業戦略を策定する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	18	16	3,853	9,036	9,036	
	決算額	(千円)	7	4	3,485	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	7	4	3,485	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	684	681	691	691	691	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(—)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	宝篋山ふるさとの山づくり懇談会
企画・立案、計画	第2次つくば市産業戦略策定懇話会
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	宝篋山ふるさとの山づくり植樹祭での植樹本数（隔年実施）				（ 本 ）	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	400.0	0.0	150.0	0.0	400.0	0.0
	実績	420.0	0.0	170.0	0.0	451.0	0.0
指標の概要	(II-6-②)自発的な保全活動の推進) 宝篋山ふるさとの山づくり事業で各年実施する植樹祭での植樹本数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・産業振興連絡会を通じて、市及び商工会の事業について情報共有を行うことにより、連携を密にして事業を行うことができた。（産業振興連絡会の開催：10回） ・砂利採取法及び採石法に基づき、適切に事務処理を行うことができた。また、ふるさとの山づくり計画に基づき植樹祭を実施することができた。 	
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標	—	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	474 雇用促進対策事業					
予算科目	01-050102-11 雇用促進対策に要する経費			担当部課	経済部産業振興課	
市長公約				係名	企業立地推進係	
戦略プラン	IV-2	1	2	企業の人材確保と就労支援	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市産業戦略、つくば市男女共同参画推進基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	雇用機会均等法				SDGs	08働きがいも経済成長も
						10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	市民、市内企業等
目的	ハローワークや関係機関と連携し、就労支援を行う。また、就労支援を通し、企業の人材確保につなげ、健全な経営を促進する。※令和4年度から「473若者地域定着加速化事業」の規模を縮小し統合
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> 多様な人材の就労機会を創出するため、つくば市ふるさとハローワークに3名の会計年度任用職員を配置し、職業相談や職業紹介の補助及び雇用制度や職業情報の周知等を行う。 市内に就職を希望する求職者を対象にした就活イベントを開催することで、市内企業とのマッチングの場を提供し、雇用の促進を図る。 市内中小企業等における男性労働者の育児休業取得を促進するため、育児休業を取得した男性労働者を雇用又はその代替職員を確保した中小事業者に対して奨励金を交付する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	5,088	8,142	8,407	46,528	46,528	
	決算額	(千円)	3,821	7,162	8,400	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,799	7,140	8,373	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	22	22	27	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,539	7,006	7,368	14,007	14,007	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	1.00	1.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	50.00	80.00	190.00	80.00	80.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	つくば市産業戦略

指標の推移

指標名	ふるさとハローワークにおける就職相談件数 (件)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0
	実績	6,344.0	6,153.0	7,004.0	6,778.0	5,474.0
指標の概要						

2	指標名	ふるさとハローワークでの就職者数 (人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	719.0	525.0	565.0	572.0	596.0	0.0
	指標の概要	(IV-2-①地域産業人材の確保・定着の推進) ※運営はハローワーク土浦が行っているため目標値は設定していない。					
3	指標名	就活支援イベントの参加者数 (人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	90.0	95.0	100.0
	実績	0.0	0.0	0.0	43.0	84.0	0.0
	指標の概要	(IV-2-①地域産業人材の確保・定着の推進) ※令和4年度から「473若者地域定着加速化事業」の規模を縮小して実施					
4	指標名	就活支援イベント実施後の内定者数 (人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	2.0	7.0	0.0
	指標の概要	就活支援イベント後に内定が決定した人数(翌年度に就職活動を行う参加者が多いため、目標値は設定していない。) ※令和4年度から「473若者地域定着加速化事業」の規模を縮小して実施					
5	指標名	就活支援イベント時のマッチング相談件数 (件)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	180.0	313.0	0.0
	指標の概要	企業ブースでの参加求職者の面談件数(相談件数は企業の業種によって大きく影響されるため、目標値は設定していない。) ※令和4年度から「473若者地域定着加速化事業」の規模を縮小して実施					

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> 市HPや広報紙等を活用し、つくば市ふるさとハローワークや就活イベント等の周知を図った。 つくば市ふるさとハローワークの受変電設備(遮断器、保護継電器、断路器及び計器用変圧器)を改修し、施設の安定運営を図った。
成果	<ul style="list-style-type: none"> つくば市ふるさとハローワークの適正な維持管理と運営により、求職者に対する雇用機会の増大に寄与することができた。 企業の採用力を高めるためのセミナーや就活支援イベント(就職フェア)を開催することで、市内企業と求職者とのマッチングの機会を提供することができた。
課題	<ul style="list-style-type: none"> つくば市ふるさとハローワークの受変電設備や照明(LED化)を計画的に改修していく必要がある。
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、市HPや広報紙を活用し、つくば市ふるさとハローワークや就活イベント等の周知を図る。 つくば市ふるさとハローワークの受変電設備や照明(LED化)を計画的に改修し省電力化につなげていく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	480 創業支援事業					
予算科目	01-070102-13 産業創出支援に要する経費			担当部課	経済部産業振興課	
市長公約	108			係名	産業創出支援係	
戦略プラン	IV-2	2	1	創業の支援	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市創業支援等事業計画、つくば市産業戦略				事業期間	毎年度
根拠法令等	産業競争力強化法				SDGs	08働きがいも経済成長も
	つくば市新規創業促進補助金交付要項					09産業と技術革新の基盤をつくろう

事業の概要

対象	市内創業希望者等
目的	国から認定を受けた創業支援等事業計画に基づく創業支援施策の実施により、地域産業の活性化及び産業競争力の強化を図る。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> 「産業競争力強化法」により国から認定を受けた「創業支援等事業計画」に基づき、「創業支援ネットワーク会議」を構成する支援機関が一体となり、創業希望者にセミナーや相談事業などの創業支援施策を実施する。 市内での創業を促進するため、新規創業希望者の法人設立に係る費用に対して補助金を交付する。

コストの推移

項目		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円) 4,006	6,205	7,055	6,185	6,185	
	決算額	(千円) 4,280	4,216	4,925	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 4,280	4,216	4,925	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 0	0	0	0	0
		その他	(千円) 0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円) 7,068	10,631	10,773	10,773	10,773	
	内訳	正職員従事割合	(人) 1.00	1.50	1.50	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間) 96.00	170.00	170.00	170.00	170.00
		会計年度任用職員有無	(-) 無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	創業啓発セミナー
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	創業支援ネットワーク会議、産業戦略会議

指標の推移

指標名	新規創業者数（年間）					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	
1	目標値	78.0	79.0	79.0	79.0	79.0
	実績	102.0	124.0	87.0	120.0	120.0
	06年度					0.0
指標の概要	(IV-2-②)地元企業等の新たなチャレンジの支援) 特定創業支援機関から支援を受け、当該年度内に新たに創業した件数					

2	指標名	証明書発行件数 (件)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	29.0	38.0	45.0	51.0	69.0	0.0
	指標の概要	特定創業支援機関から支援を受けたことの証明書発行件数 (人数は年度重複があり不適)					
3	指標名	補助金交付決定件数 (登録免許税) (件)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	30.0	30.0	30.0	30.0	36.0	36.0
	実績	20.0	28.0	41.0	29.0	33.0	0.0
	指標の概要	補助金交付要項に基づき交付決定した件数 (R5年度予算要求時に株式会社40件、合同会社5件を想定しているためその8割の32+4=36件に修正)					
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	創業支援ネットワーク会議を開催し、各支援機関と支援対象分野について再度確認を行うとともに、連携機関として「いばらき中小企業グローバル推進機構」の参加による支援体制の強化や、ワンストップ経営相談窓口を活用した創業相談を実施したことで、創業希望者の利便性向上を図ることができた。	
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・創業啓発セミナーを開催し、専門家による創業に関する基礎知識の教示や創業経験者からのアドバイス市のサポートメニューを案内することで参加者の創業意欲向上につなげることができた。 ・新規創業促進補助金 (会社設立時の登録免許税及び定款認証手数料補助) を交付することで、新規創業希望者の創業を促進させることができた。 	
課題	業務	一部支援機関の組織改変に伴い、支援内容大幅な変更があった。 各支援機関の支援業務について再度確認し、ネットワークが一体となって創業支援を行う必要がある。 また、新規創業促進補助金要項について制度運用上に不明確な点があったため、加筆が必要である。
	組織、予算等	—
改善目標	各支援機関における創業支援等事業計画の内容の再確認を促すとともに、創業支援ネットワーク会議においても、各支援機関の支援業務を共有し、計画記載の支援業務を確実に実施できるようにする。 また、新規創業促進補助金の要綱を見直し運用に適したものに修正する。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	479 つくば産業創出支援事業					
予算科目	01-070102-13 産業創出支援に要する経費				担当部課	経済部産業振興課
市長公約	105-1	106			係名	産業創出支援係
戦略プラン	IV-2	2	3	産業創出の支援	新規・継続	継続
	IV-2	2	4	技術開発の支援	事業分類	自治事務（任意）
個別計画	つくば市産業戦略				事業体制	一部委託
	つくば市産業創出支援補助金交付要綱				事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	08働きがいも経済成長も
						09産業と技術革新の基盤をつくろう

事業の概要

対象	市内中小企業者等
目的	市内企業のビジネスの成長に繋がる環境を構築する。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> 市内企業等の技術革新や国内外の販路拡大等を促進させるため、資金の補助や情報発信、産業展示会への出展等の支援を行う。 市内企業等のイメージ向上や販路拡大を図るため、優れた商品やサービスの認定を行う。

コストの推移

項目		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円) 14,052	11,676	12,270	20,994	20,994	
	決算額	(千円) 9,470	7,973	10,235	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 7,829	7,973	10,235	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 0	0	0	0	0
		その他	(千円) 1,641	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円) 7,070	7,251	7,344	7,344	7,344	
	内訳	正職員従事割合	(人) 1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間) 97.00	180.00	180.00	180.00	180.00
		会計年度任用職員有無	(-) 有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	産業戦略会議

指標の推移

指標名	補助金交付決定件数 (件)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	38.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0
実績	14.0	11.0	12.0	11.0	27.0	0.0
指標の概要	補助金交付要綱及び要項に基づき、交付決定した件数					

2	指標名	技術開発クラブ会員数 (会員)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	265.0	268.0	271.0	274.0	284.0	289.0
	実績	269.0	272.0	272.0	281.0	286.0	0.0
	指標の概要	(IV-2-②地元企業等の新たなチャレンジの支援) 技術開発クラブの登録会員数 (年度末時点/年+3件目標)					
3	指標名	認定制度の認定件数 (件)					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	0.0	23.0	6.0	9.0	7.0	0.0
	指標の概要	つくばクオリティの認定件数 (産業戦略重点プロジェクト2から目標設定)					
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> つくばクオリティ認定制度の認知度向上のため、市内ショッピングセンターにおける体験イベントや東京都産業交流展への出展を実施したことで、制度及び認定事業者の認知度向上を図った。 	
成果	<ul style="list-style-type: none"> 展示会出展支援補助金及び中小企業経営力強化促進補助金を交付することで、市内中小企業の事業拡大及び販路拡大につなげることができた。 つくば市発の優れた商品や役務(サービス)を「つくばクオリティ」として認定することで、認定品事業者のイメージ向上や製品等の販路拡大、販売促進につなげることができた。 	
課題	業務	<ul style="list-style-type: none"> 企業間連携に繋がる制度構築及び機会創出が必要である。 つくばクオリティ認定制度について、申請数増加のために引き続き制度周知が必要である。
	組織、予算等	—
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> 連携機会創出につながるような制度の構築を行う。 各種補助金の認知度を向上させるため、市HPやSNS等で広く周知を図る。 つくばクオリティ認定制度について、イベント、SNS等でのさらなる周知を図る。 	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	新型コロナウイルス感染症の5類移行により、経済活動が活発化していることに加え、展示会や商談会といった対面での機会も増加傾向にあるため。